

Yonago East Weekly

創立 / 1968年4月24日 事務所 / 米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 (0859)32 5531
 例会日 / 水曜日12:30 ~ 13:30 例会場 / ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 (0859)33 0911
 会長 / 新納哲雄 幹事 / 小谷維夫 会報 / 永島清孝 提供 / 東京印刷

出席報告

会員数76名 出席数 52名 欠席数 19名
 出席免除会員 5名(荒川(雄)君、村上君、田中君、松本(正)君、新宮君)

出席率 69.33%

前回補正出席率 1/30 84.00% 1/23 83.78%

欠席者

足立君、藤尾君、深田君、秦野(一)君、細田君、池淵君、小土井君、小西君、前田君、松本(啓)君、松浪君、坂口君、戸田君、田村君、寺崎君、内田君、吉野君、山根君、山中君、吉岡君

ビジター

前田壽見君(米子南)

メーキャップ

西村君(2/5米子南)

今週のお祝い

出席100%祝: 20年田淵君

スマイルBOX 21,000円 (累計649,500円)

出席100%祝: 田淵君、本人誕生祝: 野津君、夫人誕生祝: 野津君、尾沢君、田中君、千住真理子のチャリティコンサート(無料)申込書があります。希望の方は杉原まで: 杉原君

会長挨拶

本日は日本人の平均寿命についてお話ししたいと思います。男性の長寿県は長野県、女性では沖縄県です。2000年から2005年の間に男性女性とも全ての県で平均寿命が延びています。現在の平均寿命は男性で79歳、女性で86歳です。女性は男性より平均7歳長生きします。沖縄県は女性はトップですが、男性は全国平均を下回っています。沖縄の男性は肝臓疾患が多いとのコトです。泡盛の飲みすぎでしょうか？

青森県は男女とも寿命が最も短い県です。寿命の長い長野県は教育レベルが高いのではないかとおもいます。景気が悪い時は家で飲むことが多いそうです。隣の群馬県では景気が悪いと景気付け家と言ってやけ酒を飲むそうです。人間として高い尊厳を持って長生きしたいものです。

会員のみなさまは環境に恵まれた方が多いので男性であっても心豊かに生きられれば、平均寿命をはるかに超えられると思います。

女性会員の方はさらにさらに長いのではないかと心配いたします。

幹事報告

1. R財団年次報告書(06-07)届いております
2. PETSディスカッションテーマに関するアンケート
3. 例会変更通知
 鳥取西RC 2月29日(金) 夜間例会
 鳥取中央RC 2月25日(月) 夜間例会
 各クラブビジター受付あり
4. 米子松蔭高校卒業式のご案内
 3月1日(土) 10:00 ~



ROTARY SHARES 1-列-は分かち合いの心

プログラム



「ロータリーの友紹介」

雑誌委員 芦立久 君

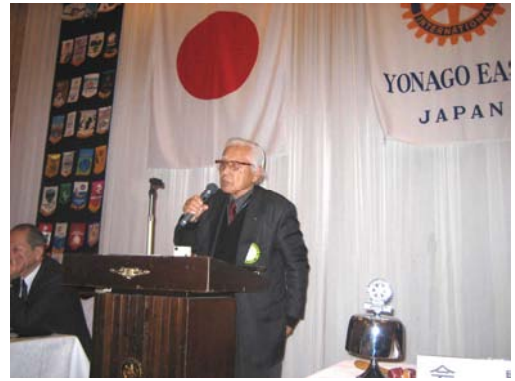
横書き RI会長の話 ロータリーは世界中のすべての問題を解決したり、すべての需要を満たすことはできません。私たちが最善を尽くそうとするものは、私たちができるところで、私たちができる方法で支援することです。

他人を自分のように感じられれば日韓親善会議でのスピーチ米山記念奨学生として東京大学で勉強しています。

ポリオ撲滅活動

縦書き いのち輝いて 日野原先生と市川団十郎さんの対談です。プロフェッショナルとは何か？ 誇りとは何か？

解散の危機を乗り越えて 新見ロータリークラブ 米子RCの高島ガバナーにより継続することができました。



「38度線を越えて日本へ」

田中伊佐保 君

今世界のどこかで民族間、宗教の違いで戦いをしている国がありますが、国民が戦火にさらされ家や家族を失い、人間の生活が脅かされ路頭に迷う人々をテレビで見るにつけ自分達が他国で苦労したことを思い出しますが、戦争により一番困るのは国民です。終戦を知り軍服から一般服に着替え、一般のひとの中に入りました。私たちはいろいろな方にお世話になりながら何とか38度線を越えようと思っていました。興南で製鉄所の宿舎で子供を連れた女性の方と一緒にでした。その方が日本に帰られるということで、家族に無事を知らせてもらうことにしました。その方が私の両親に私の無事を知らせる葉書を出してくださり、現在もその葉書を持っています。その後38度線の川を渡ることができました。進駐軍に保護され釜山から出港し、博多港に帰ることができました。他国での苦労は口では言えないものがありました。

ロータリーへの想い

「クラブ例会」

新宮彦助

私は前任者の跡を継いで、どちらかというと自動的に当クラブに入会させていただいた。水曜日になるとのんびりと出席して、友の笑顔を見、ニコニコ箱で趣味のPRをしたり、会長、幹事、卓話講師のお話を聞き、35年が経ってしまった。その間、沢山の会員から、職業、健康、趣味、義理人情など多くの教えをいただいた。

「めだかの学校の めだかたち だれが生徒か 先生か だれが生徒か 先生か みんなで げんきに あそんで

る、めだかの学校は うれしそう・・・。」

ロータリークラブ例会はめだかの学校のように、元会長も元ガバナーも新人も皆一緒に、例会という訓練場で、自利と利他の哲学を勉強している。地域から国を超えて世界社会まで視野に入れて慈愛とは何か、人間としての最高の道を切磋琢磨する道場といったものでしょう。週1回出席し、そして外へ出て慈愛の実践をする。入りて学び、出て奉仕する、人生の学校、卒業のない大学院と想う。

次回プログラム

2月13日 2月15日(金) 5RC合同例会

2月20日 「IMについて」 IM実行委員長 種田進君
「創立40周年記念事業について」
40周年実行委員長 上森明郎君

2月27日 「エジプトについて」
鳥取大学研修医 アポバイカー氏